

もくせい通信

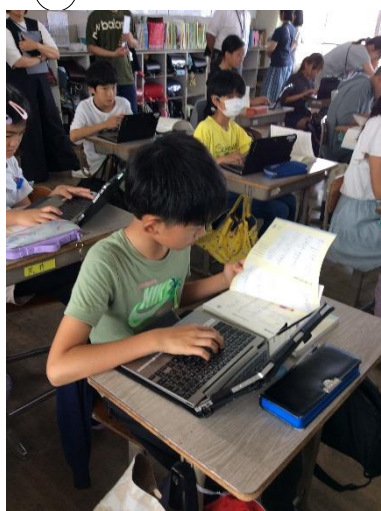
木津川市立相楽台小学校

令和7年6月27日(金)

令和7年度 研究主題

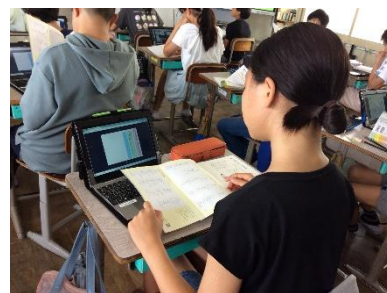
ゴールに向かって主体的に学び続ける国語学習

～それぞれの想いを発信し、対話力を磨く児童～

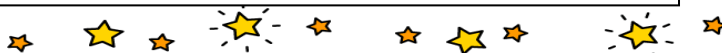


6月25日(水)2時間目、6年2組で国語科「たのしみは」の研究授業を行いました。日常の中で楽しくなったり、わくわくしたり、喜びを感じたりするときに短歌にして表現しました。そしてそれを、友だちと読み合い感想を伝え合いました。自分の「たのしみ」がより読み手に伝わるよう、表現を工夫したり、じっくり推敲したりしていました。また、すべてロイロノートで授業が進められ、6年生児童が慣れた様子でタブレットを扱う姿が印象的でした。

教科書巻末の「ことばのたからばこ」を参考に、推敲します。



「推理タイム」「回答タイム」を設け、班の友だちの作品を読み合い、交流しました。



授業研究会では、対話力をより高めていくための手立てについて考え、明日からの授業に生かしていけるよう話し合いました。

